

公益財団法人小山台教育財団 平成 26 年度事業報告 (平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人小山台教育財団は公益財団法人の認可を受けて、平成 23 年 7 月 1 日に新たな体制に移行した。国際交流の新事業として抜本的な見直しを行い、グローバル人材の育成を目的とする国際人材育成支援および海外チャレンジ支援の具体化に着手し、これら事業を実施するための諸準備を推進した。また、財団が管理・運営する小山台会館の長期修繕計画にもとづき内装および設備の補修・更新等を実施し、建物・設備の維持管理強化の取組みを進めた。

I. 国際交流事業（公益目的事業）

国際交流を通じて青少年の国際相互理解教育および異文化体験を行うとともに、真に日本を理解する能力を育てるために語学研修派遣、交換留学及び海外研修派遣助成を実施した。

1. 英国語学研修派遣

英国ボーンマス市に派遣し、ホームステイをしながらキングス・カレッジで世界各国の青少年とともに語学研修を受講するプログラム。派遣時高校 1 年生はサマーバケーションエキストラコース、高校 2 年生以上はインテンシブコースの研修を受講した。大学生リーダー 1 名が随行し、現地における財団窓口としての役割を果たした。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校生徒およびその卒業生である大学生、合計 18 名。

(2) 期間：平成 26 年 8 月 3 日～8 月 24 日（22 日間）。

2. ドイツ交換留学派遣

ドイツ・ベルリン市の私立カニジウスコレク・ギムナジウム校との連携により、学生の派遣と受入を原則として隔年に行うもの。平成 26 年度は派遣の年に当たり、ドイツ人家庭でホームステイをしながら青少年及び家族との交流を行った。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校生徒、その卒業生である大学生および財団関係者 1 名、合計 9 名。

(2) 期間：平成 26 年 8 月 2 日～8 月 23 日（22 日間）。

3. 英国交換留学受入

英国・ブリッドポート市における N P O 法人 Bridport Young Persons' Action Trust と連携

して、英国に派遣と受入を隔年に行うもので、平成 26 年度は受入れを実施した。前年度英国に交換留学派遣した生徒の家庭がホストファミリーとして英国からの学生を受入れ、剣道・茶道等クラブ活動の体験および日本各地への旅行等を通じて、日英学生の相互交流・理解を推進した。

(1) 参加者：ブリッドポートの高校生及びリーダー1名、合計6名。

(2) 期間：平成 26 年 8 月 1 日～8 月 21 日 (21 日間)。

4. 台湾交換留学受入

台湾斗六市所在の環球科技大学からの交換留学受入れを隔年に実施しており、平成 26 年度は受入れの年に該当。同校の応用外国語学科学生、同科教師および大学職員が来日し、東京の史跡や博物館等視察に日本側大学生が同行し、国際交流を行った。

(1) 参加者：環球科技大学学生および引率者 2 名、合計 12 名。

(2) 期間：平成 26 年 11 月 28 日～12 月 4 日 (7 日間)。

5. 台湾交換留学派遣

日本側学生を台湾における連携先である環球科技大学に毎年派遣している。台湾側学生と一緒に大学における講義および体験学習を受講し、現地の歴史・文化に触れるとともに国際交流を推進した。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校の卒業生である大学生および財団関係者 1 名、合計 10 名。

(2) 期間：平成 27 年 3 月 11 日～19 日 (9 日間)

6. 海外研修派遣助成

品川区にある都立高等学校の卒業生である大学生のうち財団が認めた海外研修派遣者に対して、研修参加費用の一部を助成するプログラム。本事業の在り方について見直しを行うため、本年度は募集を行わなかった。

II. 奨学育英事業

1. 在品川区都立高校向け奨学育英事業(公益目的事業)

品川区にある都立高等学校に在学する就学意欲のある有為な生徒で、経済的理由で学業が困難なものに対して奨学金の給付を実施した。

(1) 一般奨学金 (31 名)

①対象：高校 2 年生以上の生徒。

②給付額：4 月から翌年 1 月まで月額 1 万 5 千円 (1 人、年間 15 万円)。

(2) 臨時奨学金 (8 名)

①対象: 高校 1 年生若しくは家庭状況の急変等で緊急に援助が必要になった生徒。

②給付額: 9 月から翌年 1 月まで月額 1 万 5 千円 (1 人、年間 7 万 5 千円)。

2. 都立千歳丘高校向け奨学育英事業 (相互扶助等事業)

都立千歳丘高校関連財団丘和会から当財団が受領した寄付金を原資として、千歳丘高校生徒に対する育英奨学金として特別奨学金を支給した。

(1) 特別奨学金

① 対象: 千歳丘高校生徒 合計 2 名

② 給付額: 9 月から翌年 1 月まで月額 2 万円 (1 人、年間 10 万円)

Ⅲ. 社会教育事業 (公益目的事業)

社会公共の教育及び文化の発展に寄与するため、地域住民等に対する生涯学習の推進及び文化の向上に関する事業を実施した。

1. 公開文化講座

地域住民等に対する文化講座を実施した。

(1) 募集対象 主として品川区、大田区、目黒区の住民。

(2) 開催実績: 8 回。

(3) 講座内容: 文化、健康、音楽等をテーマとする講座およびコンサート。

2. 寺子屋小山台

企業の第一線で活躍するビジネスマンを対象として日本社会の中核を担う人材を育成するためのリーダー養成講座を実施した。

(1) 募集対象: 品川区にある都立高等学校の卒業生を中心とする社会人。

(2) 開催実績: 9 回。

(3) 講座内容: 政治・経済・国際関係等をテーマとする講義および討論。

3. 中学校のクラブ活動の支援

小山台高等学校が中学校の課外クラブを対象として行う技術等の向上のための講習会の開催を支援した。

(1) 受講対象: 品川区、大田区、目黒区の中学校課外クラブ部員。

(2) 開催実績: 7 回。

(3) 活動内容: 硬式・ソフトテニス技術講習会、剣道技術講習会、バスケットボ

ール技術講習会、バドミントン技術講習会、管打楽器講習会。

4. 暮らしに役立つ講座

社会保険労務士・行政書士・税理士・シニアライフアドバイザーを講師として日々の生活に役立つテーマを取り上げて解説する講座を実施した。

- (1) 募集対象：品川区にある都立高等学校生徒の保護者ならびに近隣住民。
- (2) 開催実績：6回。
- (3) 講座内容：年金、遺言・相続、成年後見、税務およびライフプランに関する解説・質疑応答

IV. 学校教育事業（相互扶助等事業）

都立小山台高等学校の教育環境の整備を図ること並びに小山台高等学校生徒の健全な心身の育成を増進するために、小山台高等学校に対して下記支援活動を実施した。

- 1. 進路指導・学力向上助成
- 2. 学校行事・班活動関係助成
- 3. 学校広報関係助成

V. 会館運営事業（相互扶助等事業）

小山台会館の会議室・ホールを財団内の打合せに加えて教育・福祉増進・文化の向上等に資する会議・会合・懇親の会場として運営した。

- 1. 年間利用実績：1,467件。
- 2. 建物・設備の修繕

平成25年度に策定した長期修繕計画にもとづいて、小山台会館建物内装の全面的補修および設備更新等を実施した。

以上

平成 26 年度事業報告の附属明細表
(平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月)

I. 国際交流事業

1. 英国語学研修派遣 18 名

	男子	女子	合 計
高校生	3	7	10
大学生	1	7	8
合 計	4	14	18

2. ドイツ交換留学派遣 8 名

	男子	女子	合 計
高校生	4	3	7
大学生	1	0	1
合 計	5	3	8

3. 英国交換留学受入 5 名

	男子	女子	合計
高校生	2	3	5
大学生	0	0	0
合 計	2	3	5

4. 台湾交換留学受入 10 名

	男子	女子	合 計
大学生	4	6	10
合 計	4	6	10

5. 台湾交換留学派遣 9 名

	男子	女子	合 計
大学生	5	4	9
合 計	5	4	9

6. 海外研修派遣助成 0 名

	男子	女子	合 計
大学生	0	0	0
合 計	0	0	0

Ⅱ．奨学育英事業

1．一般奨学金

高校	男子	女子	合 計
小山台	6	5	11
大崎	8	8	16
八潮	3	1	4
合 計	17	14	31

2．臨時奨学金

高校	男子	女子	合 計
小山台	2	1	3
大崎	3	2	5
八潮	0	0	0
合 計	5	3	8

3．特別奨学金

高校	男子	女子	合計
千歳丘	0	2	2

Ⅲ．社会教育事業

1．公開文化講座(場所：小山台会館)

講師	題目	来場者数
藤田 紘一郎	イキイキ長寿健康法	82
阿部 絢子	環境にやさしい暮らし方	47
高橋 清久	あなたは眠れていますか？	43
大峯 麻友	宝塚 100 周年の歩み～輝く自分である為に	75
伊賀 あゆみ	音色とは？～音を見る力を磨こう	68
清水 多江子	ヨーガ体験	35
TSUKASA	奇術の技をライフスタイル/ビジネスに活かす！	43
大塚 修造	レクチャーコンサート～器楽トリオ（三重奏）	84
	合計	477

2. 寺子屋小山台(場所:小山台会館)

	講師	内容	参加者数
プレ	福川伸次	受講生にのぞむこと	15
	鈴木 博	「自分が源泉」というあり方	
1	大澤 佳雄	リーダーシップ論	16
2	北野 尚宏	国際貢献	13
3	川上 高志	日本の政治	9
4	白井 俊徳	企業戦略について	12
5	三屋 裕子	チームビルディング	8
6	朱 建榮	中国から見た日本	11
7	福川 伸次	これからの日本	12
8		受講生発表	13
	合計		109

3. 中学校クラブ活動支援

活動内容	日付	参加者数
硬式テニス技術講習会	11月8日	38
	11月15日	中止
ソフトテニス技術講習会	1月31日	34
剣道技術講習会	10月12日	18
	11月2日	66
バスケットボール技術講習会	10月1日	147
バドミントン技術講習会	12月26日	45
管打楽器講習会	2月8日	414

4. 暮らしに役立つ講座 (場所:小山台会館)

	講座名	講師	参加者
1	年金の仕組みと老齢年金	社労士 喜多村郁子	21
2	遺言と相続	社労士 喜多村郁子	36
3	成年後見の仕組みと実態	社労士 喜多村郁子	21
		行政書士 大松香織	
4	暮らしの中の税金①～所得税編～	税理士 原田 文香	27

5	私のいきいきライフプラン	シニアライフアドバイザー 松本すみ子	28
6	暮らしの中の税金②～資産税編～	税理士 原田 文香	28
	合計		161

IV. 学校教育事業

分類	事業名
進路指導・学力向上	キャリア教育推進
	進路懇談会
	サテライト講習
	W e b 講習
	小論文特別講習
	講習教材費補助他
	2 学年勉強合宿補助
	大学入試過去問題集
	理科講義実験
学校行事・班活動補助	合唱コンクール
	生徒会運動会
	運動会団席設置
	運動会医師等謝礼
	マラソン大会
	文化教室生徒補助
	夏季合宿コーチ経費助成
	ブラスバンド班演奏会
	スポーツトレーナー講習会
	テーピング講習会
	器械体操コーチ指導費
	E S S 班活動補助
学校広報	学校案内パンフレット作成費
	学校説明会関係消耗品費
	学校広報活動費
全定共通管理費等	
定時制	実習教材援助費
	キャリア教室謝金
	教科活動特別助成

	人権教育推進
	健康教育推進
	授業講師費用助成
	学校行事助成費
	生徒褒賞費
	班活動助成費
	スクールソーシャルワーカー招聘費

V. 会館運営事業
会館利用状況

施設名	収容人数	年間利用件数
203 会議室	20	99
204 会議室	20	157
205 会議室	55	165
207 音楽室	45	198
301 会議室	8	101
302 会議室	8	149
303 中ホール	50	168
304 大ホール	130	273
B01 談話室	40	146
10A 多目的ホール	—	11
総計	376	1,467

以上